

## 記

## 気候変動に関するシンポジウム

## ——海の問題を中心にして——

**主催** 文部省特別研究「環境科学」気候変動と人間活動  
検討班  
日本学術会議地球物理学研究連絡委員会世界気候  
小委員会  
日本気象学会

**日時** 昭和54年9月13日(木) 13.00~17.00

**場所** 気象庁講堂

## プログラム

- 13.00 開会の辞 山本義一(東北大学名誉教授)  
13.10~15.10  
司会 浅井富雄(東京大学海洋研究所教授)
1. 13.10~13.50 亜熱帯海洋循環  
蓮沼啓一(東京大学海洋研究所助手)
  2. 13.50~14.30 黒潮の長期変動  
寺本俊彦(東京大学海洋研究所教授)

3. 14.30~15.10 海のはこぶ熱量  
高野健三(理化学研究所主任研究員)

15.10~15.20 休憩

15.20~17.10

司会

4. 15.20~16.00 海面過程からの気候変動への  
アプローチ

鳥羽良明(東北大学理学部教授)

5. 16.00~16.40 海洋変動の大気大循環に及ぼ  
す影響

片山 昭(気象庁長期予報課長)

6. 16.40~17.00 総合討論

参加者全員

17.00 閉会の辞 山元竜三郎(京都大学理学部教授)

## 「朝日賞」受賞候補者の推せん募集

昭和54年度「朝日賞」受賞候補者推せん募集が朝日新聞社よりきています。

朝日賞は、昭和49年度まで、文化・社会奉仕・体育の3部門に分かれていましたが、50年度からこれを一本化して、学術・芸術・科学技術・社会福祉・体育、その他あらゆる分野を選考の対象とし、各分野で傑出した業績をあげ、わが国の文化・社会の発展と向上に多大の貢献をした個人または団体に贈ることになりました。

今年度は原則として、昭和54年1月1日から同12月31日までに完成または完成予定の業績を対象としますが、長年にわたる業績にも贈ることができます。また賞は、

正賞を賞牌(はい)とし、別に副賞(賞金=1件につき百万円)を贈ります。受賞者と業績は、昭和55年初めの朝日新聞紙上で発表し、同1月中旬に贈呈式を行ないます。

応募者は、8月末日までに下記担当者までお申し込み下さい。

## 記

〒100 千代田区大手町1-3-4

気象庁電子計算室

新田 尚

電話 03-212-8341 (内) 449